

2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	実習
科 目 名	高齢者と看護の理解実習		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	45 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	前期	教室名	実習施設
担 当 教 員	中村 裕子	実務経験と その関連資格	医療施設にて看護師として勤務していた。			
<p>《授業科目における学習内容》</p> <p>地域、施設、病院実習を通して老年期にある対象の特徴と加齢現象を踏まえ、生活の質を高め、生きる力を支える看護が展開できるよう知識、技術、態度を習得する。地域で暮らす健康な高齢者とのコミュニケーションや生活援助を通して対象が大切にしている信念、価値観に基づいたその人らしい生活について理解する。地域、在宅、施設など多様な場でのチーム医療を通して看護の役割について考える機会とする。</p>						
<p>《成績評価の方法と基準》</p> <p>実習態度、出席状況、学習内容、コミュニケーション、看護技術等により総合的に判断する。</p> <p>《使用教材(教科書)及び参考図書》</p> <p>①専門分野Ⅱ 老年看護学概論(南江堂) ②専門分野Ⅱ 老年看護学技術(南江堂)</p>						
<p>《授業外における学習方法》</p> <p>実習オリエンテーション(①実習要項説明 ②実習記録について ③実習マナー ⑤カンファレンスについて ⑥実習事前学習 ⑦目標達成シートの記載) 実習後は、実習の学びをまとめ振り返りを行う</p>						
<p>《履修に当たっての留意点》</p> <p>実習要項を熟読し、必要な事前学習をして臨む。バイタルサイン測定など基本的な看護技術についても自己演習し復習しておく。</p>						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	実習形式	授業を 通じての 到達目標	地域で生活している健康な高齢者の生活を理解する。 健康な高齢者の余暇活動について理解する。	所持している教科書・参考書、事前学習	実習要項を読み、地域実習で何を学ぶのかをイメージする。 目標達成シートの記載。 地域の取組みについての学習。	
		各コマにおける 授業予定	介護予防教室・イベントなどに参加し、共に活動する中で高齢者を尊重した態度でコミュニケーションをとる			
第2回	実習形式	授業を 通じての 到達目標	デイケア、デイサービスの機能、役割、対象者の特徴について知る。	所持している教科書・参考書、事前学習	デイケア、デイサービスの機能、役割、対象者の特徴についての学習。	
		各コマにおける 授業予定	デイケア、デイサービスのを利用した高齢者の生活			
第3回	実習形式	授業を 通じての 到達目標	病院・病棟・施設の構造と機能、役割、対象者の特徴について知る。	所持している教科書・参考書、事前学習	実習要項を読み、病院・施設実習で何を学ぶのかをイメージする。病院・施設の機能や役割、対象者の特徴についての学習。	
		各コマにおける 授業予定	対象者情報収集			
第4回	実習形式	授業を 通じての 到達目標	老年期にある対象の生活史や価値観を理解し、尊重した態度がとれる。	所持している教科書・参考書、事前学習	高齢者とのコミュニケーション、生きてきた時代背景などについての学習。受け持ち患者・利用者の介護度や疾患、症状について学習。	
		各コマにおける 授業予定	対象者の生活の見学援助			
第5回	実習形式	授業を 通じての 到達目標	実習のリフレクション。	所持している教科書・参考書、事前学習	受け持ち患者・利用者のアセスメントシート、全体像を記録として整理する。 評価表 自己評価	
		各コマにおける 授業予定	受け持ち患者を担当する。既習の知識・技術を活用し、看護師とともに患者の療養生活の援助の見学、療養環境を観察し、考える。行った援助をふりかえる。全体の評価を行う。			